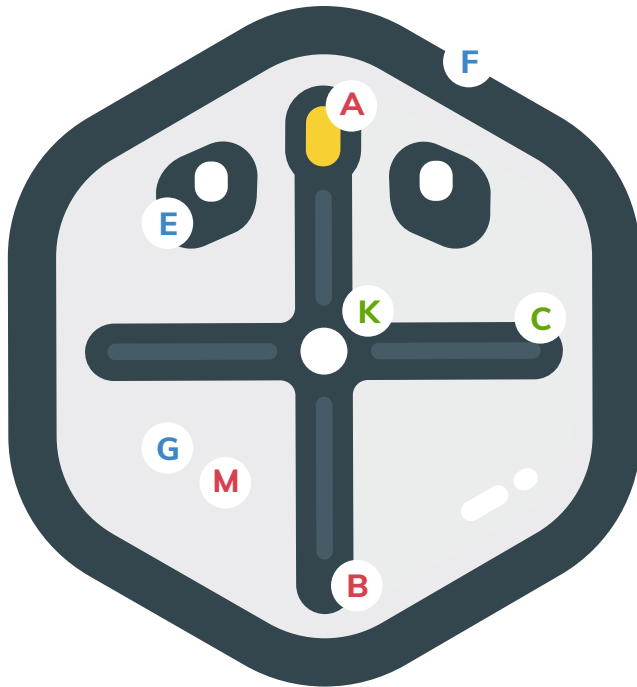


Rootでのコーディング スタートガイド

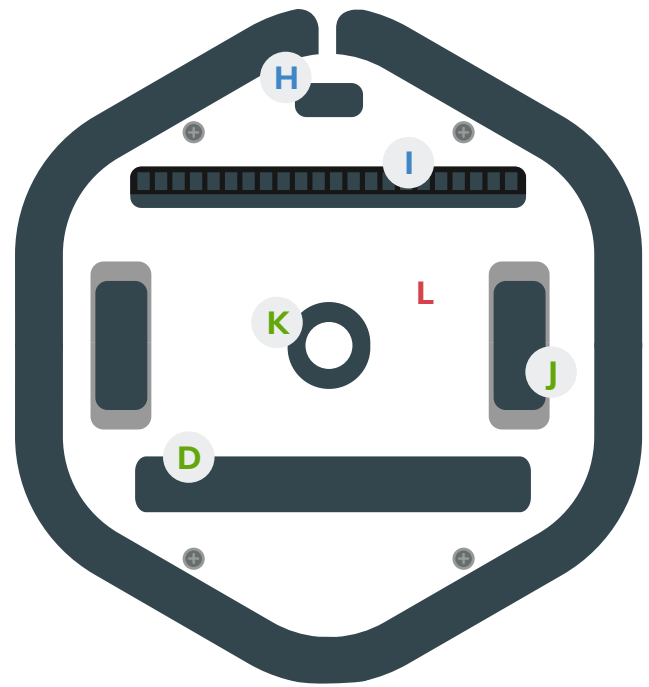
目次

ロボットのご紹介	2
Rootへの接続	4
学校で使うときの注意事項	5
スタータープロジェクト	6

ロボットのご紹介



表側



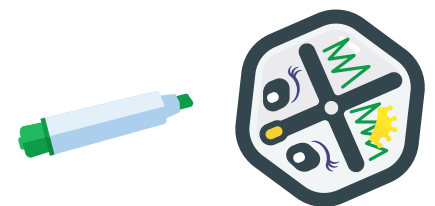
裏側

- A. 電源/停止ボタン
- B. USB-C充電ポート
- C. LEDライト
- D. イレーサー
- E. ライトセンサー
- F. バンパーセンサー

- G. タッチセンサー
- H. 段差センサー
- I. カラースキャナー
- J. 車輪
- K. マーカーホルダー

L. マグネット:強力なマグネットで、スチールのホワイトボードなどを垂直に登らせることもできます。

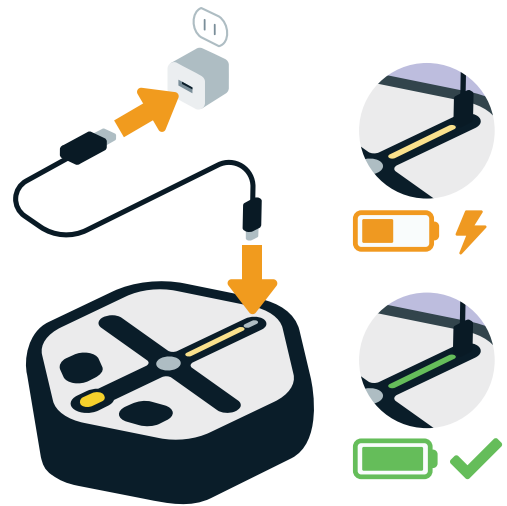
M. ホワイトボード加工:Rootの表側の白い部分はホワイトボードになっていて、ホワイトボード用マーカーを使うことができます。



始めるには



バンパーの後ろの厚紙を取り除きます。



USB-C充電ケーブル(ボックスに入っています)でRootに充電します。

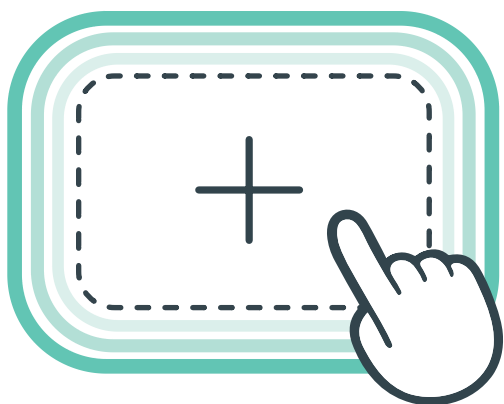


電源を入れるとき、または電源を切るときは、Rootの黄色い"鼻"を3～5秒押します。



iRobotコーディングアプリをApp Storeからダウンロードするか、**code.irobot.com**を開きます。

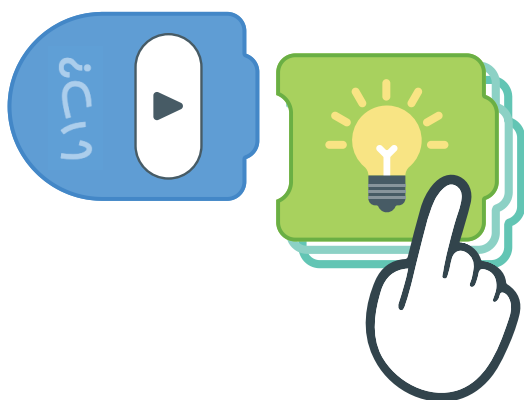
Rootへの接続



新しいコーディングプロジェクトを始めるには、プラス記号をタップします。



ロボットに接続するには、赤色の「X」をタップします。

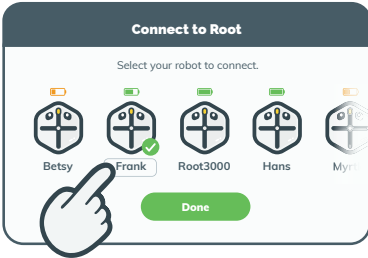


コードブロックは、ドラッグして"再生を押したとき"ブロックに接続します。



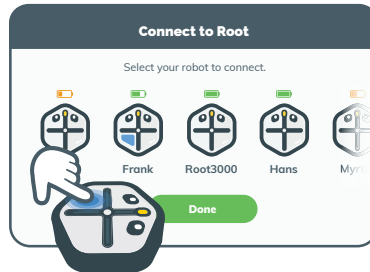
再生ボタンを押して、Rootがプログラムどおりに動くかどうかを確認します。

学校で使うときの注意事項



Rootの名前を変更する

接続した状態で、Rootのアイコンの下にある名前をタップします。新しい名前を入力します。



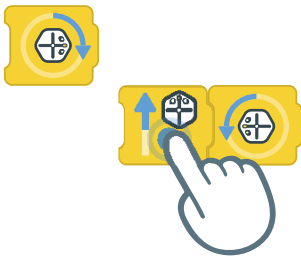
Rootをクラウドで使う

デバイスマネージャーを開いて、自分のRootの表側かバンパーを押すと、画面上でRootが反応します。



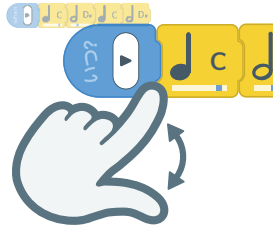
ロボットの手入れ

イレーザパッドを取り外し、すすいで汚れを落とします。マイクロファイバークロス（ボックスに入っています）で、車輪の汚れを拭き取ります。



複数のブロックのドラッグ

コードブロックを押さえると、後ろのブロックもつないだまま動かすことができます。



ズーム

コーディング画面でコードを見るには、画面をピンチしてズームインまたはズームアウトします。



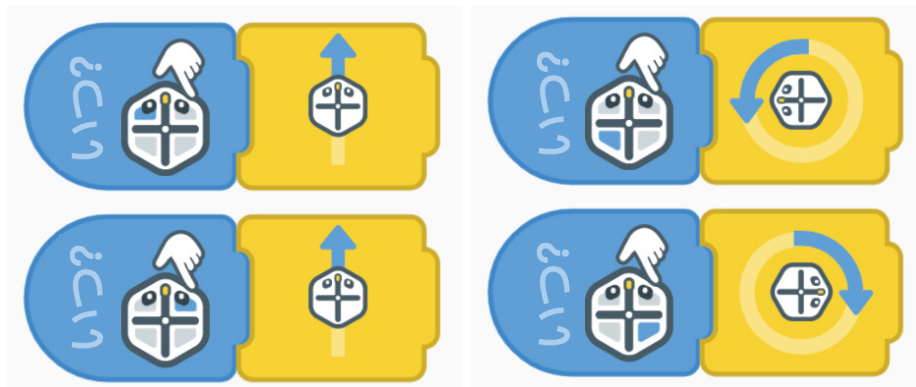
マグネット付きイレーサー

イレーサーはホワイトボードなどのマグネット面でお使いください。

スタータープロジェクト

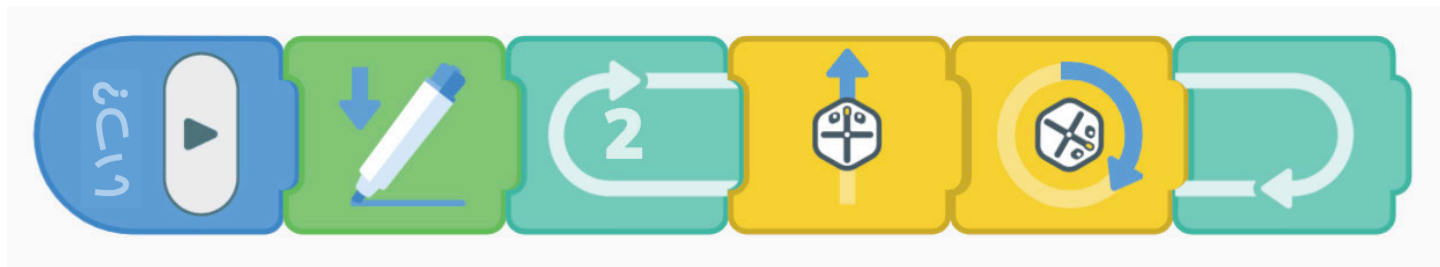
タッチボット

Rootの表側にある4つのタッチセンサーに触ったときに、Rootが動いて回転するようにコーディングします。



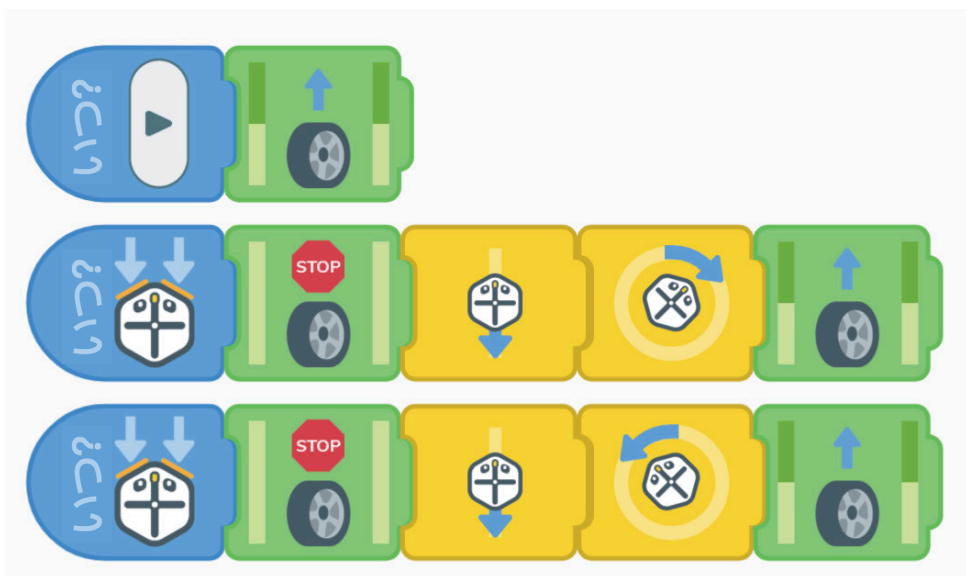
図形の描画

"マーカー"ブロックでいろいろな模様が描けるようにコーディングします。
三角形を描く基本のコーディングは下のとおりです。



バンパーコース

Rootが前進し、バンパーセンサーで障害物を避けられるようにコーディングします。





ロボット せわがかり

Rootたんとうです。



プログラムがかいしされたとき

robot.whenProgramStarted {

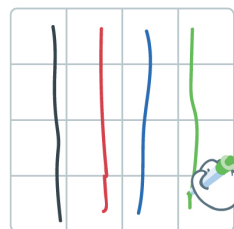
プログラマー

コーディングたんとうです。



チーム リーダー

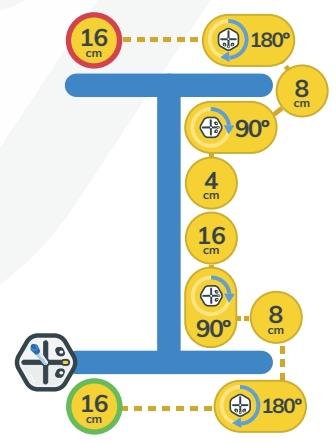
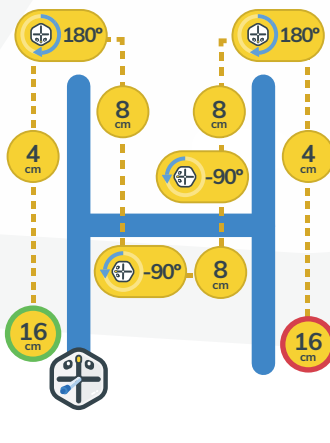
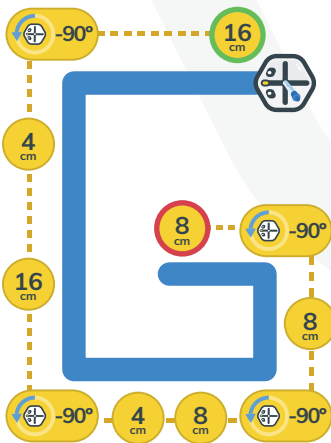
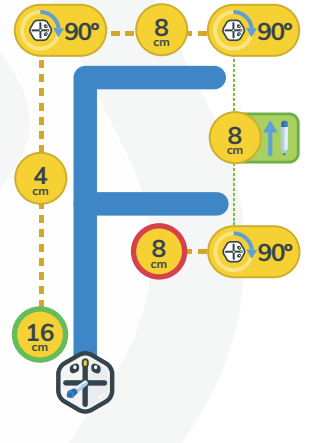
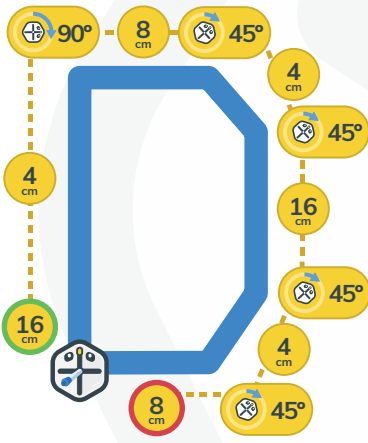
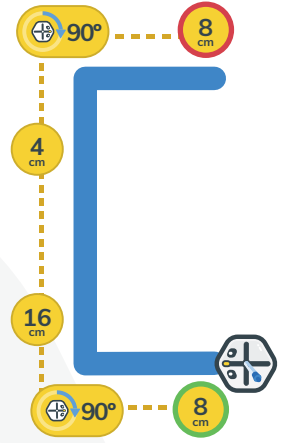
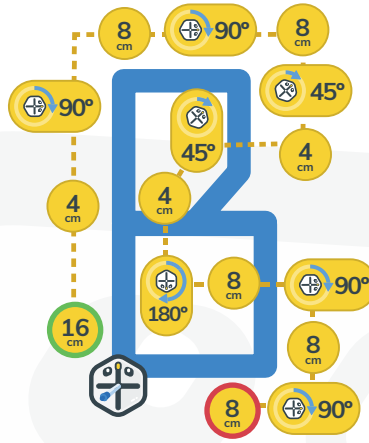
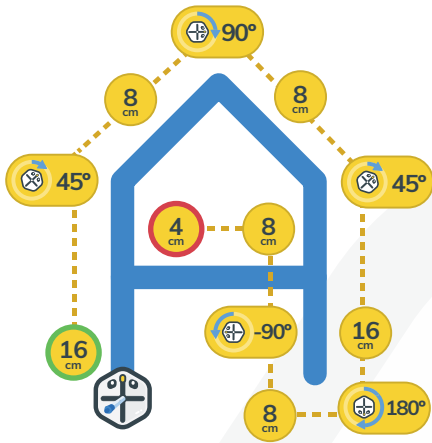
チームのみんなに、しじどおりさぎょうして
もらいます。



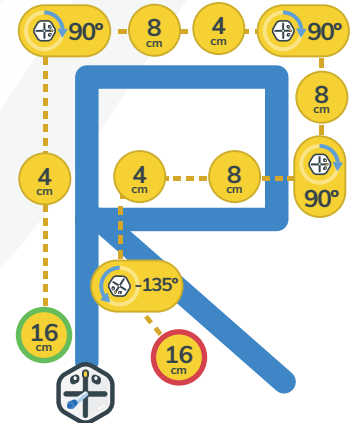
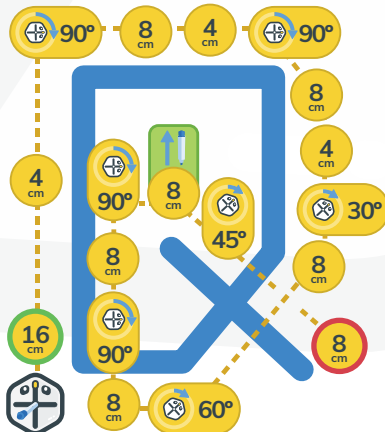
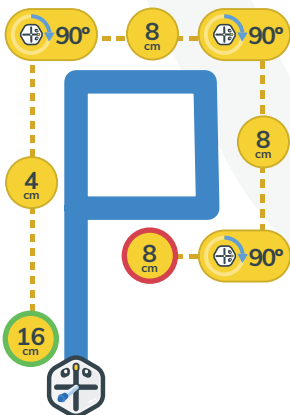
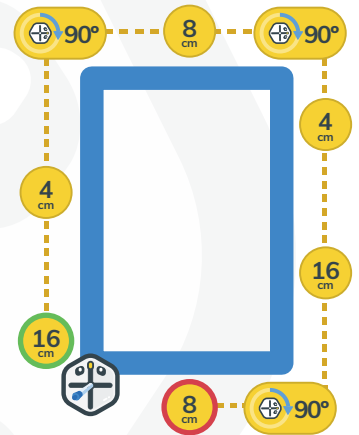
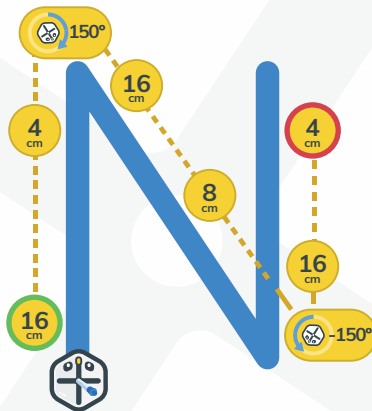
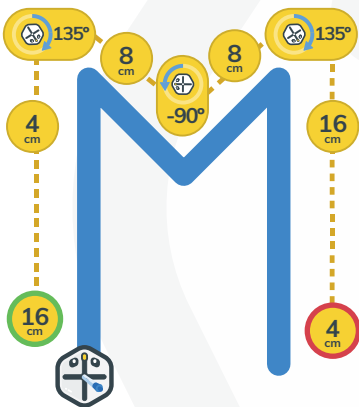
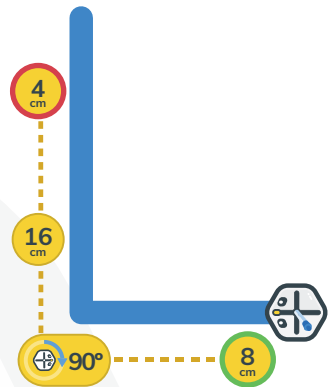
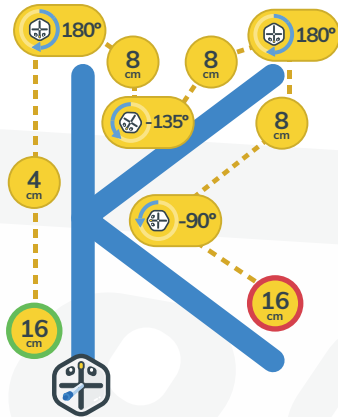
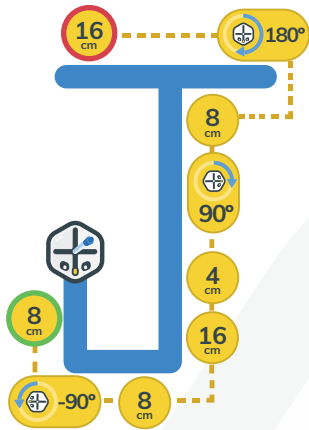
せってい エンジニア

Rootがうごくばしょをたんとうします。

WELCOME TO THE ROOT ALPHABET



WELCOME TO THE ROOT ALPHABET



WELCOME TO THE ROOT ALPHABET

